

ちょっと一言

「緩和ケア病棟って、こんなに明るいですね！」
「点滴や酸素もできるんですか？」「いつも一杯で病室は空いていないと聞いていました。」
緩和ケア病棟に見学に来られた患者さんやご家族の言葉です。
緩和ケア病棟は「治療が出来なくなって、死を待つだけの暗く寂しい所」と思われている方が多いようです。実際は明るく、病院らしくない、ゆっくと時間が流れる場所です。また、病院なので、血圧などバイタル測定も行います。ただ、心電図モニターは使用していません。入院希望の方があればご相談ください。

東川津ひまわり会のボランティアの方々です。緩和ケア病棟の庭のお手入れを行っていただいています！いつもありがとうございます！

梅雨の時期となり、緩和ケア病棟も深い緑につつまれています。中庭の朝顔も、きれいな花を咲かせ、楽しませてくれます。ボランティアの方々から、お花をたくさん植えて頂き、中庭はとても素敵になりました。今回はボランティアさん達の活躍を紹介させていただきます。



「白粉花(おしろいばな)おとぎの国のラッパとも」俳句が趣味の患者さんが、以前読まれた句だそうです。娘さんが、季節の花の紫陽花と青柿を添えて、ディスプレイしてくださいました。花器はお孫さん作です。



ボランティア募集中です！
園芸やお茶会、ピアノ演奏などしてくれる方、緩和ケア病棟の尾崎までご連絡ください。お待ちしております。



患者さんのお孫さん
によるピアノ演奏会

編集・作成 緩和ケア認定看護師 尾崎昌子
メールアドレス ozaki-m@iizuka-kaho.jp